

土砂災害に備えて

山武市姫島

平成26年8月、広島県広島市で、大雨に伴う大規模な土砂災害が発生し、多くの方が犠牲になりました。

これから、台風の接近や前線の通過に伴う大雨が予想される時期を迎え、成東・山武・松尾地区に丘陵地をもつ山武市においても、土砂災害の発生危険性が高まります。

土砂災害の被害を防ぐためには、一人ひとりが土砂災害から身を守れるように備えておくことが重要です。



●がけ崩れ

斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。崩れ落ちるまでの時間がごく短いため、人家の近くでは逃げ遅れも発生し、人命を奪うことが多いので、早めの避難が大切です。

土砂災害には、「がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）」・「地すべり」・「土石流」の3種類があります。特に山武市においては、「土砂災害危険箇所」として、がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）の危険箇所が千葉県により公表されています。土砂災害危険箇所の確認方法については、次ページの「③土砂災害危険箇所とは？」をご覧ください。

1 土砂災害について

2 土砂災害から

身を守るポイント

(1) 雨に注意

1 時間に 20 ミリ以上の強い雨が降るとき、あるいは降り始めからの降水量が 100 ミリを超えると、土砂災害が起こりやすくなると言われています。

(2) 前兆現象に注意

土砂災害（がけ崩れ）が発生するときには、次のような前兆現象が現れることがあります。前兆現象に気づいたら、周囲の人にも知らせ、速やかに安全な場所に避難しましょう。

「がけ崩れの前兆現象」

- ・ がけにひびができる
- ・ 小石がパラパラと落ちてくる

土砂災害警戒情報

大雨による土砂災害発生危険度が高まった時、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

【市からの情報伝達手段】

市では、土砂災害警戒情報の発表や避難勧告等の発令について、次の方法により情報を伝達します。

- ・ 防災行政無線
(屋外スピーカー・戸別受信機)
- ・ 市ホームページ
- ・ 山武市安心安全メール
- ・ 緊急速報メール
(エリアメール) など

屋や 2 階) に避難しましょう。土砂災害の多くは木造の 1 階で被災しています。



3 土砂災害危険箇所とは?

(1) 土砂災害危険箇所

千葉県が地形図等を基に机上で抽出した、『土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）』における土砂災害警戒区域等の指定の対象となる箇所です。

○山武市では、「急傾斜地崩壊危険箇所」として、196 力所が公表されています。

・ 山武市内の危険箇所の所在地・位置については、千葉県のホームページ上で公開されています。

↓千葉県 土砂災害危険箇所

(山武土木事務所)

① <http://www.pref.chiba.lg.jp/kakan/sabou/kikenkasho/jimusho/sanbu.html>

(2) 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域

土砂災害防止法に基づき、千葉県により指定されます。

① 土砂災害警戒区域…急傾斜地の崩壊等が生じた場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域

② 土砂災害特別警戒区域…急傾斜地の崩壊等が生じた場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

○山武市では、現在（平成 26 年 9 月 1 日）75 力所が指定されています。

※今後、千葉県の調査が実施されることにより指定区域の増加が見込まれます。

・ 山武市内の指定区域の所在地・位置については、千葉県のホームページ上で公開されています。

↓千葉県 土砂災害警戒区域等の指定

(山武土木事務所)

① <http://www.pref.chiba.lg.jp/kakan/sabou/keikai/jimusho/sanbu.html>